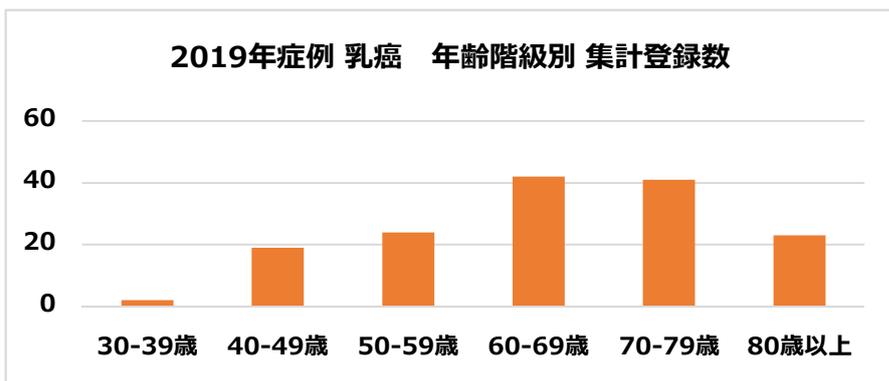
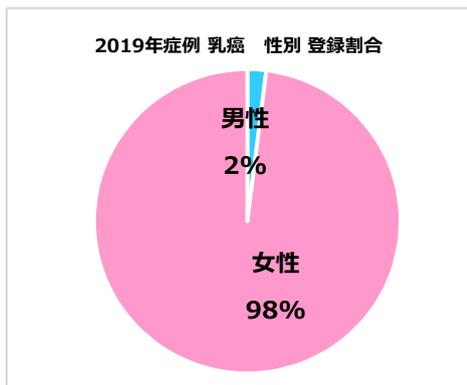
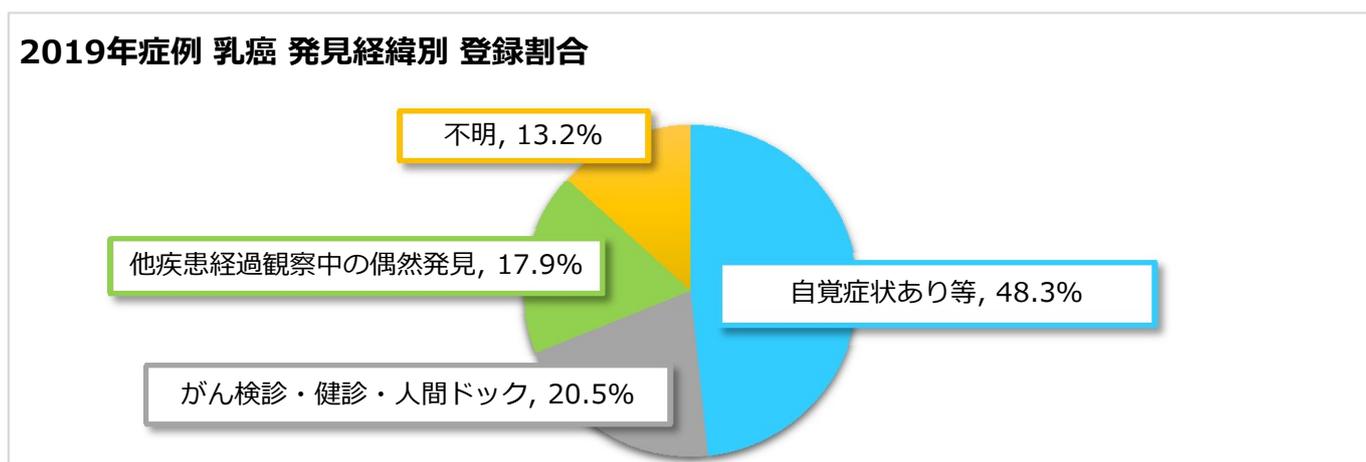
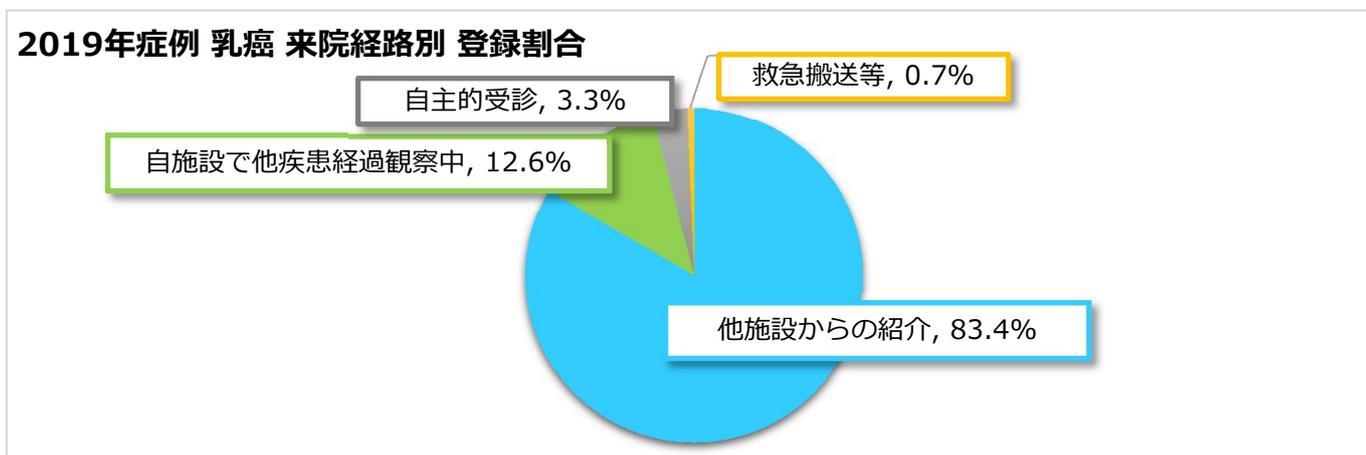
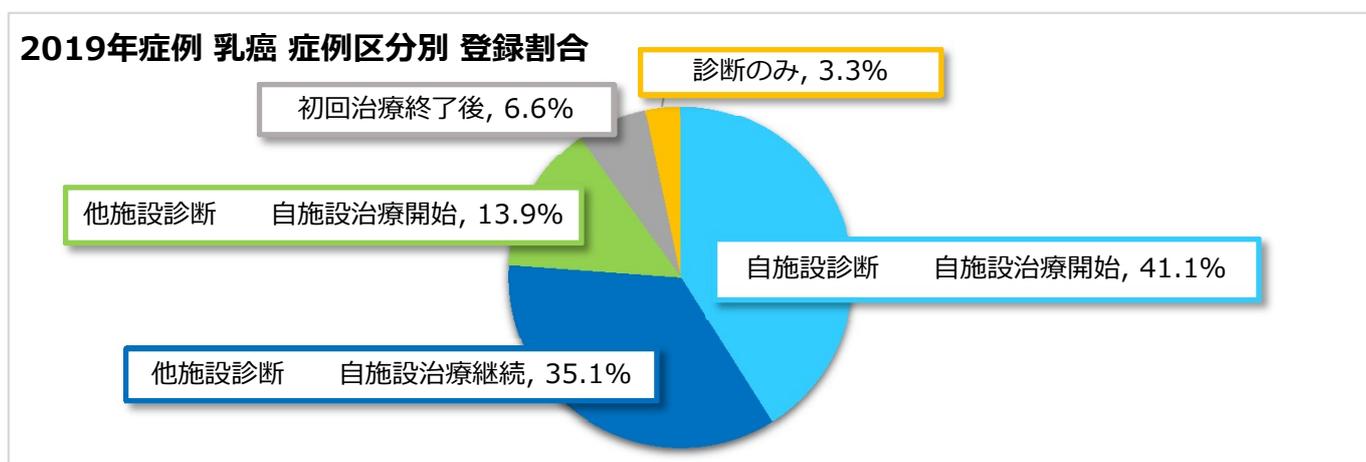


# 2019年症例 乳癌

## 1 性別・年齢階級別 (セカンドオピニオン等除く)



## 2 症例区分・来院経路・発見経緯 (セカンドオピニオン等除く)



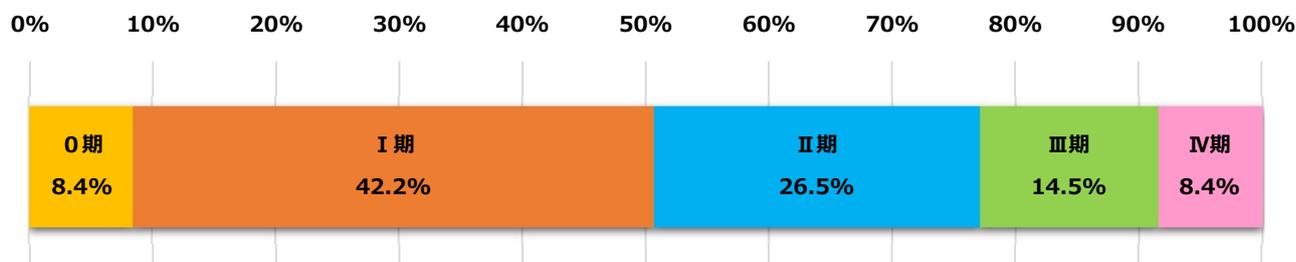
### 3 UICC第8版 総合ステージ

※国際疾病分類（UICC第8版）及び院内がん登録のルールに従い集計しています。一般に用いられている取扱い規約分類と異なる場合があります。

※総合ステージとは、臨床ステージに術後病理学的結果を加味したステージであり、がんの治療開始時におけるもっとも確からしいステージを示しています。

※国立がん研究センターがん情報サービスの「院内がん登録全国集計結果閲覧システム」の施設別集計値と異なる可能性があります。（初回治療実施期間等の定義の違いによる）

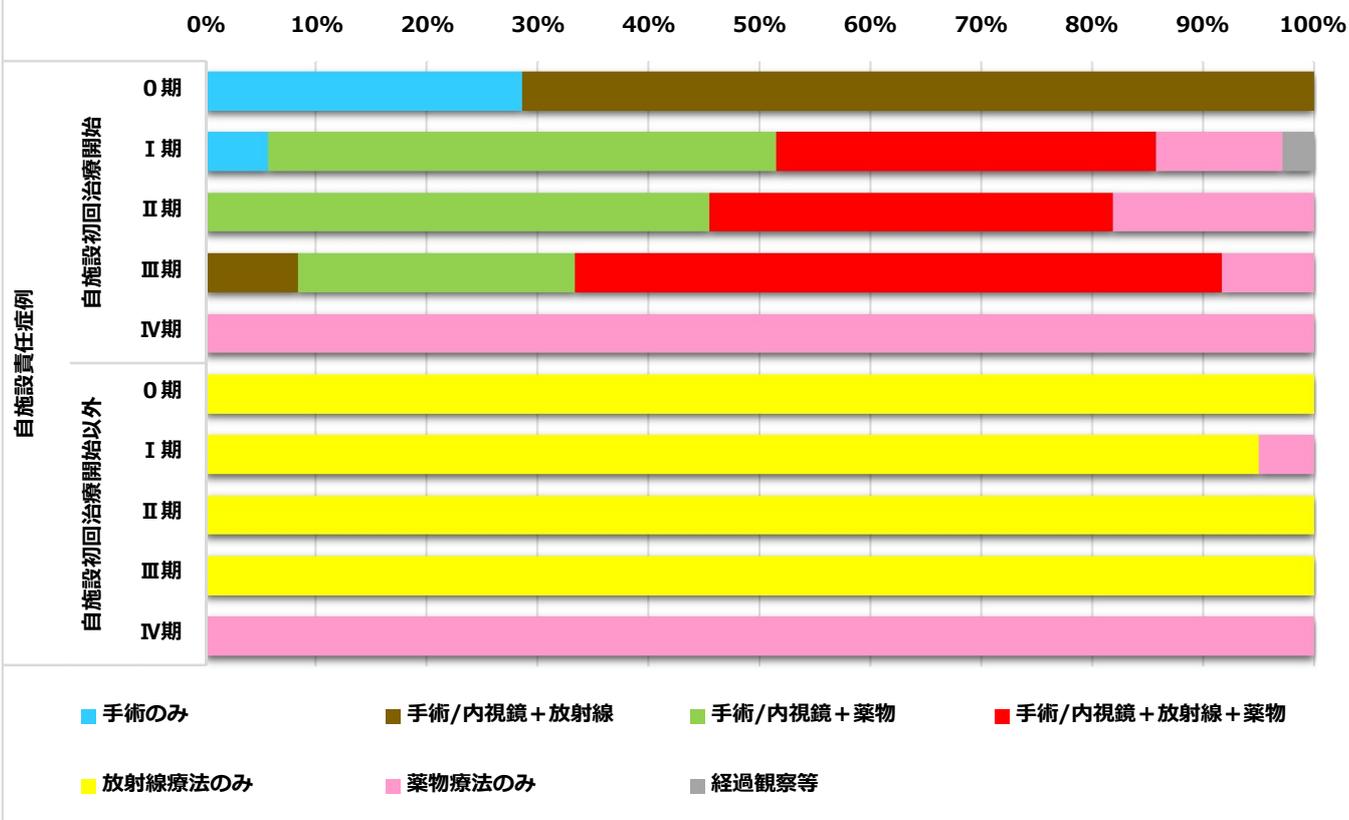
2019年症例 乳癌 UICC第8版 総合ステージ別 割合



がんの進行の程度は、「病期（ステージ）」として分類し、ローマ数字で表記することが一般的です。乳癌は、早期から進行するにつれて0期～IV期に分類されます。

上のグラフは、当院で初回治療を開始した症例のみを集計したものです。診断のみの症例、他施設からの継続症例、初回治療終了後の緩和医療等に該当する症例は含みません。

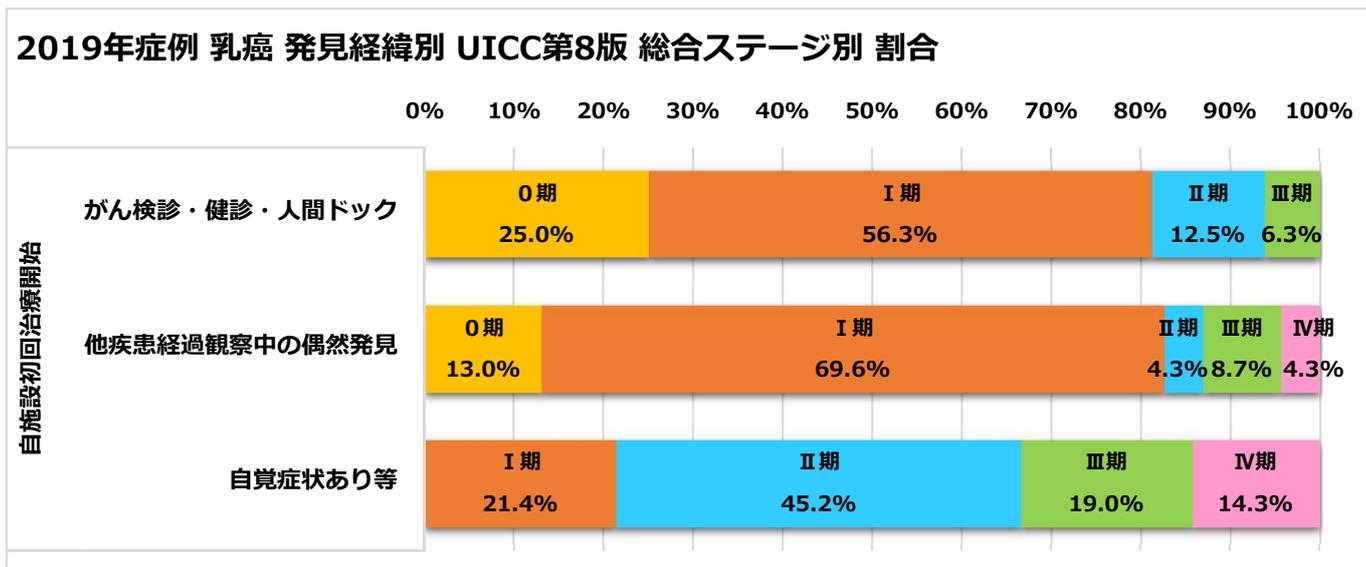
2019年症例 乳癌 UICC第8版 総合ステージ別 治療方法別 割合



上のグラフは、がんの進行度別の初回の治療方法の割合です。再発時の治療や緩和医療は含みません。

「自施設初回治療開始」とは、当院で治療計画を立て治療を開始した症例です。「自施設初回治療開始以外」とは、他施設で手術等の治療を開始した後に当院で治療を引き継いだ症例です。当院は他施設での手術後の放射線治療や薬物療法（化学療法、ホルモン療法等）を積極的に受け入れています。2019年は、他施設からの継続治療症例の放射線治療を約50件実施しています。

## 4 発見経緯とステージ



上のグラフは、当院で初回治療を開始した乳癌症例について発見経緯別にがんの進行度を示したものです。「がん検診・健診・人間ドック」、「他疾患経過観察中の偶然発見」は0期・I期の早期発見が多いですが、「自覚症状あり等」の場合はがんが進行してから発見されることが多いです。このことから、乳癌の早期発見には、「がん検診・健診・人間ドック」が有効であることがわかります。

国は、がん検診の効果について評価を行い、がんによる死亡を減らすことができると科学的に認められた5つのがん検診を市町村の事業として行われるよう、指針を示しています。「乳がん検診」はそのうちの1つで、検査方法は「乳房X線検査（マンモグラフィ）」です。「乳がん検診」の対象となる年齢、実施時期、実施場所、検査方法、費用負担等は、お住いの市町村にご確認ください。なお、「乳がん検診」により精密検査が必要（要精検）と判定されたら、必ず精密検査（マンモグラフィの追加撮影、超音波（エコー）検査、組織診等）を受けてください。「症状がない」という理由で精密検査を受けないと、がんを放置してしまう可能性があります。

君津中央病院の人間ドックは、オプション項目で「マンモグラフィ」「乳腺エコー（男性可）」を行っています。乳がんは、わが国の女性のがんの中で罹患する人が多く、死亡原因の上位に位置するがんです。人間ドック受診の際には、オプション項目として、検査することをお勧めします。

早期の乳がんは自覚症状がないことが多いですが、しこり、乳房のひきつれやただれ、乳頭から血性の液が出る等の症状がある場合には、すぐに医療機関を受診してください。

当院を受診する際には、かかりつけ医の紹介状や検査結果をお持ちくださいますようお願いいたします。

### ＜君津中央病院人間ドックのご予約方法＞

直接ご来院いただくかお電話にてお申し込みください。

- ・受付場所：2階公衆衛生科人間ドック受付
- ・電話：0438-36-1071（内線2804）
- ・受付時間：平日 10時～16時

詳しくは、「人間ドックご利用のご案内」をご覧ください。